



## ブラック・スワン食糧保障

ブラックスワン食糧保障メールマガジン 2022年10月配信号

### 「いよいよ台湾有事か...」

皆さんこんにちは  
ちょっとご無沙汰してしまいました。すみません...

目まぐるしく変化する国際情勢をウォッチしている間に時間が空いてしまいました。

本日も暗い話題です...

特に中国の動向が気になっていたのですが、皆さん先日の中国の共産党大会を  
ご覧になりましたか？

習近平が不満を述べた長老を、つまみ出していましたよね。

しかも、カメラが入っていることを解った上での行動です。

私は最初これを聞いてびっくりしました。

つまり、もう習近平にブレーキをかけられる人はいなくなった...ということです。

<https://www.youtube.com/watch?v=kQV1DdCslsc>

この映像だけだとよくわかりませんが、中国評論家の石平氏の解説によると、  
胡錦濤氏は習近平の異例の留任の条件として、首相である李克強氏なども  
留任させるべきだとしており、合意に至っていた。

それにもかかわらず、直前になって人事が変更され、あろうことか首相が

習近平の元秘書になっていた事に不満を述べたとのこと。

胡錦濤氏が手に持っていて、取り上げられた赤い紙が、新しい役員が書かれた  
名簿だそうです。

そして昨日の虎ノ門ニュースでは、米国の政治学者で海兵隊員として沖縄駐留の  
経験もある親日家、ロバート・エルドリッジ氏が、台湾有事は今年11月から  
来年1月までの間に起こる可能性が出てきたと述べられていました。

11月って来月ですよ！

理由としては以下のようなことが述べられていました

#### 米 国

1. ウクライナに武器弾薬を供与し過ぎて在庫が不足(ものによっては製造に2~3年かかる場合も)

2. ロシア、中国、北朝鮮と三正面作戦を強いられる(米軍は二正面作戦も無理、1.5正面なら何とか)
3. 来月からはサンクスギビングやクリスマスで米軍が最も緩む時期(12/26日に本部に誰もいなかったことも...)
4. コロナで帰省や旅行ができていなかったのも、今年は特に遠出する軍人が多い(有事の際は民間機ではアジアに戻れない)
5. バイデン政権の危機管理の低さ(来月の中間選挙での大敗北はほぼ確実。共和党やランプ政権になる前に)

## 日本

1. 来年から防衛予算倍増
2. 来年石垣島に米軍の訓練所ができる
3. 岸田政権(危機管理能力の欠如、安倍元首相の急逝)

## 中国

1. GDPが落ちてきており、成長のピークを迎えつつある。
2. 人工衛星を破壊する武器が完成(日米はこれを防御システムができていない。まだ数年かかる)
3. 中国のロックダウンにより世界的に半導体や部品不足になっている。(武器製造ができない)

確かに考えてみれば、もしやるのであれば、世界がウクライナ危機にかかりっきりの時がチャンスですよ。

「しかもロシアはイランからドローンを供与されたり、北朝鮮から弾薬をもらったりと'子供のお年玉を親が借りる'様な行爲を続けていますが、中国から武器を供与されたとは聞かない。本来であれば中国は、ロシアから安いエネルギーを買って武器を売れば二度おいしいはずなのに、それをしていないのはおかしい、どうも武器弾薬をため込んでいるようだ」と軍事評論家の井上和彦氏も述べられていました。

<https://www.youtube.com/watch?v=vQi8jlrSTdU&t=5813s>

私もこのニュースを朝見て、タイ産の鶏もも肉を100t在庫する決断をしました(笑)  
輸入鶏肉というのは輸入できる畜肉の中で一番安い物なのですが、もうすでに倍近い値段になっています。  
台湾海峡で戦争が起こればヨーロッパ産の豚肉やタイ産の鶏肉は恐らく入ってこなくなるでしょう。

また海外旅行にもいけなくなっちゃいますね...

ブラックスワン食糧保障 草間 弘人

ブラックスワン食糧保障のお申込みはこちら

正しく表示されない場合は[こちら](#)  
今後も引き続きメールの受信を希望される方は [こちらをクリック](#) してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます](#)。